

1月主題 【 いっしょにね 】

受けるよりは与える方が幸いである。
使徒言行録第20章35節



ここ最近、子どもたちが様々な遊びに没頭する姿が見られます。

今週はそのうち2つ紹介します。

“PART1”

私(坂田)とAちゃんでブロックを繋げていました。



それをそばで見っていたBちゃん、四角に繋がっているのに気づくと、「温泉作ろうよ～」と提案してくれました。

Bちゃんも遊びに加わると、「ここは、こうしようよ～」「どこから入る?」「お湯が出るところも作らないと」と自分たちで考えて作っていました☆

保育者の力を借りる事なく、遊びを広げ、完成させていました☆ 意見を言い合いつつ、協力して遊びを展開させる姿に、大きな成長、喜びを感じました!

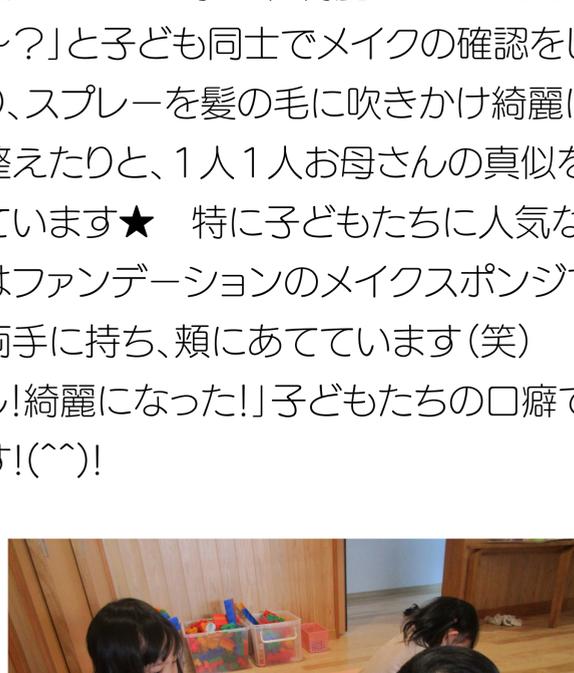
“PART2”

「〇〇ごっこ」とし、ブロックや人形、時には子ども同士でなりきって遊んでいます。



憧れの道具でもある、化粧品セット。(ごっこ遊びの一部として、女の子・男の子と夢中になっています)

お家の人を持っている物を自分たちが使えるという事で、「綺麗になってますか～?」と子ども同士でメイクの確認をしたり、スプレーを髪の毛に吹きかけ綺麗に整えたりと、1人1人お母さんの真似をしています★ 特に子どもたちに人気なのはファンデーションのメイクスポンジで、両手に持ち、頬にあてています(笑) 「よし!綺麗になった!」子どもたちの口癖です!(^^)!



また、お医者さんごっこも好きで、お医者さんと患者さんに分かれて遊ぶ姿をよく見かけます! 子ども同士で遊んでいる時は優しくやっていますが、保育者も一緒にすると・・・「そんなに強くする?」と子どもたちからの愛を感じます(笑)

この様に、様々な遊びに夢中になって子ども同士で楽しんでいます。

化粧品道具は、リサイクルをし使っていますが、様々な種類があると、もっと遊びの幅が広がるのでは?と思います。

★もし使い終わった化粧品道具がありましたら、使用したいと思しますので、持ってきて頂けると嬉しいです・・・。

★りすグループになりましたら、お弁当箱に白ご飯を入れていただき、スプーンセット・コップ・ランチョンマットを巾着袋に入れて持ってきます。

進級に向けて、朝の準備に少しずつ慣れてもらうように、子どもたちに持ってきてもらいたいと考えていますので、以下の物の準備をお願いします。

☆お弁当箱(保温気対応)

☆スプーンセット ☆巾着袋

☆ランチョンマット

(縦25cm×横35cm)



※ランチョンマットについていくつかのお願いを次のページに書いていますのでご確認ください。

りすグループでは、食事の際にラ

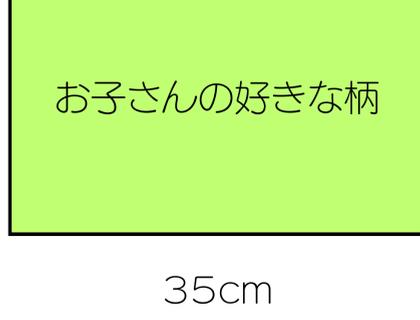
ンチョンマットを使用します。

(食べこぼしをしないように意識し、

食事のマナーも自然についてくる

かと)

25cm



35cm

※市販のものでも構いませんが、上

記のサイズをお守りください。

～ランチョンマット作成に

関する注意～

①生地は厚すぎず、しわになりやす

いものは不向きです。

②毎日使用しますので、洗い替え用

で数セット準備ください。

③名前を明記(自分のものだと分か

るマークもあると助かります…。)

☆お子さんと一緒に生地やマーク

を選ぶことで、“自分のもの”という

意識や愛着が増します!!

それが、後々の身の回りのモノの整

理整頓に繋がってくると思いますの

で、よろしくお願いします。